

事業者向け 児童発達支援事業自己評価表

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	広い空間なので、静かに休みたい場合には様々な場所を使って休息の時間や活動に取り組んでいる。
	②	職員の配置数は適切であるか	継続して採用を行っている。 2022年4月に新採用や異動を予定している。 配置しているが、退職が多いので育成計画を作成し定着出来るようにする。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	なされている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	毎日夕方にミーティングを行い、支援や業務についての振り返りや話し合いの場を設けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	職員に共有し、共通認識をもち改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者評価は今年度実施できていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	感染拡大により、対面での研修は実施できていないが、それに代わりオンライン研修を実施している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	発達評価票を利用し、アセスメントを行っている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	行っている。

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	季節を感じられるような活動を年間計画で作成し、実施している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	なかなか実施できていない。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎朝ミーティングを行い、確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	夕方のミーティングで振り返った支援内容を日々記録し、スタッフで共有している。
		⑱	定期的モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか
⑲		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	実施している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	実施できている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	適宜行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	拠点の周辺で連携先を獲得したいと考えているが、コロナの影響で実施できていない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	行っている。

関係機関や保護者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	行っている。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	コロナ感染拡大の影響もあり、あまり出来ていない。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	定期的に参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時の引き継ぎの際に、共有をはかっている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	実施できていない。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	実施している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	実施している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	今年度はイベントとして2回実施している。 来年度は、イベントや保護者会などが実施できるようにしたい
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	実施している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	実施している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	配慮している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	実施している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	新規事業の為、まずは知ってもらう所からはじめている。 地域との交流も行っている。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルを作成しているが、保護者の周知に対しては若干不十分なところもあるかもしれない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	非常用の備品はそろえており、適宜確認している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	研修に参加している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	実施している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	なされている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	実施している。